

黎明館企画特別展

「かごしまの仏たち  
～守り伝える祈りの造形～」

記念講演会の御案内

■演題

# 「絵解き ほとけの世界とその造形」



■講師

東京藝術大学大学院教授

やぶうち さとし  
藪内 佐斗司 氏

日時：平成29年 10月7日(土) 午後1:30～午後3:00  
〔午後1:00開場〕

会場：黎明館 2階講堂(245席) ※ 入場無料, 申込み不要 (当日先着順受付)

※ 講演会終了後、担当学芸員が第2特別展示室で展示解説を行います。その場合、団体観覧料が必要です。展示解説は40分程度



■講師略歴

1953年生。大阪市出身。1982年から、東京藝術大学大学院美術研究科保存修復技術研究室非常勤講師として、新薬師寺菩薩像、平林寺十六羅漢像などの保存修復に参加。1987年から彫刻家として活動開始。2004年から、東京藝術大学大学院教授に就任。2010年の平城京遷都1300年記念事業マスコット「せんとかん」制作者としても知られる。

■主な著書

『開運楽観道のすすめ』(求龍堂, 2002年)

『ほとけの履歴書 奈良の仏像と日本のこころ』(NHK出版, 2010年)

『直伝和の極意 彫刻家・藪内佐斗司流 仏像拝観手引』(NHK出版, 2011年)

お問合せ

鹿児島県歴史資料センター黎明館

TEL 099-222-5100 (代表)

鹿児島県鹿児島市城山町7番2号